



新鶴子ダムの手前1kmほどのところにある「御所の水公園」の中にある。背後の山からの伏流水で、四季を通じて水量が豊富。季節により、たくさんの蓮の花と紫陽花も見る事ができる。8月初旬に「鶴子御所の水公園ハスマつり」を開催。



〔管理者・保全団体〕 鶴子地区環境整備振興会の会

里の名水・やまがた百選



歴史や利活用

昔から地元の人々が山仕事や田畑の作業時に、のどを潤してきた。現在、周辺は、御所の水公園として整備され、「御所の水観音」、水神様のほか、滝やモニュメント等がみられるほか、周囲の休耕田に植栽した1万株以上のハスは、8月に咲き誇り見頃となる。

アクセス

(北緯 38.528861°、東経 140.501250°)

県道301号線を東に向かい、鶴子小学校を過ぎて約800m進むと「御所の水」の大きな石碑がある。石碑の手前を右折し、ハス公園の看板の見える方に進み、狭い未舗装路を1kmほど進むと御所の水がある。御所の水の手前や奥に駐車可能。

近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ ニツ森
- <日本一の滝王国山形> ◆ 白銀の滝 (尾花沢市銀山新畑)
- <やまがた景観物語> ◆ しろがね橋から見る銀山温泉の大正ロマン



清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。